石川県信用保証協会

石川県信用保証協会 情報誌「ⓗレター」

ほ Letter

VOL. 17
2025.6

Topics!

■ ⓗレター INTERVIEW
「株式会社アラタ」宮内淳様
■ 令和7年度「経営計画」について
■ 令和7年度「経営計画」重点事業
■ 北陸銀行さまとの研修・交流会を開催

ⓗレター INTERVIEW

頑張る事業者を応援!

株式会社アラタ　代表取締役　宮内　淳　様
はくさん信用金庫　小松東支店長　今井　克典様
辰口支店　前田　輝　様

小松市の「アラタ」は県内の金沢市以南のエリアを中心に、一般住宅や工場、店舗といった建物の解体工事を手掛けています。信用保証協会の専門家派遣を利用し、自社の財務の見直しを行った代表の宮内様は、「経営におけるお金の管理の大切さを教わりました」と語ります。専門家派遣を勧めたはくさん信用金庫の今井様と協会のトレーニーとして関わった同金庫の前田様とともに、専門家のアドバイスを通じて学んだことをうかがいました。

今井様　宮内 淳様　宮内 咲季様　前田様

専門家の幅広い視点で財務の課題を明らかにする

▶ 資金減少の理由が分からない

貴社の事業内容と成り立ちを教えてください。

宮内　一般住宅などを対象に、建物全体の解体やリフォームに向けた部分解体を請け負っています。2019年に個人事業所として創業し、2023年に法人化して、現在は10名ほどの従業員で営業しています。

専門家派遣を利用された経緯は?

宮内　私は財務に詳しくなく、自社の経理は妻と外部の会計士さんに任せていました。法人化後、仕事は順調にいただいていたのですが、次第に妻から「手元の資金が不足してきた」との報告を受けるようになりました。

今井　当金庫はアラタ様が法人化されて以来のお付き合いです。しかしある日、資金繰りについてご相談をうかがった際には困惑しました。財務データの数字を確認しても、業績は上向きなのに、なぜか資金が減少していて、私たちにも原因がはっきりと分かりませんでした。

　ちょうどその頃、能登半島地震の特別融資の申請で、信用保証協会にお世話になっていました。そこで協会の専門家派遣を利用して、財務管理のプロにアラタ様に何が起こっているのかを明らかにしていただこうと考えました。

▶ 事業内容に即した財務管理を提案

専門家のアドバイスの内容は?

前田　昨年11月に中小企業診断士の先生による指導が始まった頃、協会にトレーニーとして出向していた私は、この派遣に同行しました。先生がアラタ様のさまざまな情報を丹念にヒアリングして、経営状況を事細かに探るところから始めていたのが印象的でした。

今井　その結果、会計処理のやり方が解体業の実態と合っておらず、お金の出入りが分かりにくくなっていた事実が見えてきました。解体業は売上の入金が工事の3カ月後などになることも珍しくなく、経費とのタイムラグも踏まえた財務管理が必要でした。

宮内　そこから具体的な改善策として、会計ソフトを使った効率的なデータ管理を教わったり、当社用の資金繰り表を作成していただいたりしました。はくさん信用金庫さんにも毎月の財務状況を報告する場を持って、すぐにご相談できる体制を整えることができました。

▶ 財務を知らなければ経営は続かない

アドバイスを通じて学んだことは?

宮内　以前の私は仕事さえあれば、会社は経営できると思っていました。しかし今回のことを通じて、財務について一から知ることができ、事業活動を支えるお金を管理できなければ、経営は続かないことを実感しました。

今井　専門家が私たちとは違う角度から、お客様の経営課題を明らかにしていく手法に感心しました。お客様の経営をサポートする上で、協会や専門家との協力は有効だと確信できました。

▶ 協会と手を携え、お客様に寄り添う

専門家派遣で得たことをどう活かしますか?

宮内　財務の大切さを認識できたことを機に、今後は代表として財務や経理にもしっかり目を配って、会社のスムーズな経営を目指していきたいと思っています。

前田　トレーニー期間を通じて、専門家派遣による指導の流れや協会の皆さんがどのように仕事をされているかを知り、保証などの依頼もしやすくなりました。担当者として協会にご協力いただきながら、融資だけにとどまらない経営支援に努めます。

今井　今回の専門家派遣ではアラタ様の情報を協会とも共有できたことで、今後の継続的な支援にも活かせる成果が生まれたと感じています。指導の区切りがついたあとのフォローアップも忘れず、お客様に寄り添い続ける金融機関を目指してまいります。

株式会社アラタ　小松市上八里町中山2番1
TEL:0761-48-5640　FAX:0761-48-5641　@k.arata.jp